

海 II
2
3

『電気及瓦斯事業ノ概要』

海-0020

0054

電氣及瓦斯事業ノ概況

一、電氣事業

戦前ノ電氣事業設備ハ水力ニ於テ建設ノモノヲ發電地ニ二十ヶ所ノ

戦中一ヶ所ヲ建設シ現在二十一ヶ所ニシテ最大出力九一、〇〇〇餘

KW當時四〇、〇〇〇餘KWナリ

火力ニ在リテハ戦前ト變更ナク發電所四〇ヶ所最大出力三二、〇〇〇

KWナリ

送電設備ニ在リテハ高壓七萬V、三萬五千V、一萬五千V等アリ、配電

線路ハ延長約六、二二七kmナリ

以上ノ設備ニ依リ戦前年間約三億KW時ヲ發電シ居リタリ、戦中計産ノ産

業設備ニ依リ電力需要ノ増化アリ最近ノ電力需要ハ月約二千二百萬KW

程度ナリ

戦中計産業ノ設備ニ伴ヒ戦前ノ設備ノ改修、改造、移設ヲ計畫シ

建設ニカカリタルモノノ内三ナルモノ左ノ如シ

1、フーリンカン、ラマヤン發電所出力増加工事（未完）

2、デレンツル發電所改造工事（未完）

3、チヨル發電所新設工事（未完）

4、ハナリアン發電所新設工事（未完）

5、ワタナベ發電所（スノボ）（完成）

6、「ハヤ」デール發電所（完成）

送電線トシテハ

1、ハナリアン系統トハンドン系統（未完）連絡送電線工事（未完）

2、ハナリアン系統トワカカン系統（完成）連絡送電線工事（

未完）

3、デレンツル系統新設工事（未完）

4、チヨル系統新設工事（未完）

送電線トシテハ

1、ハナリアン系統トハンドン系統（未完）連絡送電線工事（未完）

2、ハナリアン系統トワカカン系統（完成）連絡送電線工事（

未完）

3、デレンツル系統新設工事（未完）

4、チヨル系統新設工事（未完）

送電線トシテハ

1、ハナリアン系統トハンドン系統（未完）連絡送電線工事（未完）

2、ハナリアン系統トワカカン系統（完成）連絡送電線工事（

未完）

3、デレンツル系統新設工事（未完）

4、チヨル系統新設工事（未完）

送電線トシテハ

1、ハナリアン系統トハンドン系統（未完）連絡送電線工事（未完）

2、ハナリアン系統トワカカン系統（完成）連絡送電線工事（

未完）

3、デレンツル系統新設工事（未完）

4、チヨル系統新設工事（未完）

送電線トシテハ

一電力
發電設備 水力發電所（電氣事業用、含一部自家用）

發電所名	舊會社名	所在州名	落差 (米)	使用水量 最大 立方米 毎秒	出力 (馬力)	大常時	発電機
西部							
ウツルグ	關印國營	ボゴル	七五	二〇	九一〇六〇〇	四、〇〇〇	七、二〇〇
クマヤツク	"	"	一〇七	一二	一一、〇〇〇	三、〇〇〇	六、三〇〇
ブシガン	"	ブリナガン	八九	一四	一〇、〇〇〇	二、〇〇〇	一、三〇〇
ラシヤン	"	"	二二七	八	一、一三〇	一、一〇〇	八、〇〇〇
ベシラク	"	"	一〇三	四	一、〇〇〇	一、一〇〇	一、三〇〇
ダ・ユ	"	"	四五	二	七、〇〇〇	二、二〇〇	一、〇〇〇
チヂエチル	G.F.B.H.O.	ボゴル	四六	一四	一、〇〇〇	一、四〇	一、一〇〇
チリキ、	自家用	ブリナガン	一〇〇	三	一、九〇〇	一、九〇〇	一、一〇〇
チヤンダリ	R.B.E.	ジヤタルタ	目家用		一、八〇〇	一、八〇〇	一、一〇〇
グシヤ	"	"	"		一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
チヂヤン	"	"	"		一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
小計	十一地點				五、八四〇	一、九三〇	
中部							
シユロク	A.N.T.H.E.M.	スマラン	一四〇	八八	二、〇〇〇	八、〇〇〇	一、一〇〇
クランゲル	R.B.E.	パニラヤス	二七	一六	一、〇〇〇	一、八〇〇	一、一〇〇
パンシヤル	"	"	二二	一六	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
治	日本國建設	ケドウ	一三	一	九〇	九〇	一、一〇〇
ネスガ	A.N.T.H.E.M.	スマラン	八〇	三	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
小計	五地點				一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
東部							
メシラン	A.N.T.H.E.M.	スマラン	一四三	一〇	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
シヤン	"	"	九七	九五	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
ブシガン	關印國營	マデウシ	一〇二	一五	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
オバヤ	自家用	ブスキ	"	"	一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
小計	O.J.E.M.	"			一、一〇〇	一、一〇〇	一、一〇〇
小計	六地點				三、六六〇	一、〇七〇	一、一〇〇
合計	一十一點				五、八四〇	一、九三〇	

火力発電所（送電事業用）

発電所名	舊會社名	所在州名	原動機種類	発電機容量 （kW）	最大出力 （kW）
西部					
ラブアン	C.E.B.E.O.	バンテン	ディーゼル	11	10
メネズ				11	10
ワエルト	蘭印國營	ジャカルタ	蒸気タービン	1000	750
フレードント		ジャカルタ	ディーゼル	2000	2000
スメダン		ブリタガン	ディーゼル	2000	2000
スカマンデー	P.E.F.	ジャカルタ		2000	2000
ローニンガン	C.E.B.E.O.	チルボン		2000	2000
チリキス				2000	2000
スヤレンカ				2000	2000
インドラマニ				2000	2000
チレマン	N.I.G.M.			2000	2000
バプアラン				2000	2000
フラバタン				2000	2000
スタワンギ				2000	2000
タロロン	C.E.B.E.O.	ブリタガン		2000	2000
中部					
チガール	A.N.I.E.M.	ペカロンガン	ディーゼル	1000	1000
ペカロン				1000	1000
チラチヤラ	P.E.M.B.	パニウマス		1000	1000
オノソボ		ケドウ		1000	1000
カリサリ	A.N.I.E.M.	スマラン		1000	1000
ジャババ		パテ		1000	1000
クドス				1000	1000
ブルネ		ケドウ		1000	1000
ジャカルタ		ジャカルタ		1000	1000
ブルラタ		ケドウ		1000	1000
ラツム	P.E.B.	パテ		1000	1000
小計	十一ヶ所				

品名	単位	数量	金額	備考
チエツブ	箱	100	800	
マデウシ	箱	100	1000	
スマンビル	箱	100	1000	
マラン	箱	100	1000	
ラモンカン	箱	100	1000	
トウパン	箱	100	1000	
ルマジヤン	箱	100	1000	
ジョンベル	箱	100	1000	
ボンド	箱	100	1000	
ラジビブテ	箱	100	1000	
シトボンド	箱	100	1000	
パニユワンギ	箱	100	1000	
パシカラシ	箱	100	1000	
パメカサン	箱	100	1000	
スマナツブ	箱	100	1000	
小計				
合計				

G.F.B.E.D.	Gemeinschaftellr Electricitätsgesellschaft
A.N.I.E.M.	Allgemeine Niederländisch Indische Electriciteit Maatschappij
N.I.C.M.	Niederländisch Indische Gas Maatschappij
S.S.M.	Soloische Electriciteit Maatschappij
E.M.B.	Electriciteit Maatschappij Batavia
I.M.R.	Electriciteit Maatschappij Semarang
C.T.E.I.	Oost-Java Electriciteit Maatschappij

二、瓦 所

工 場 名	管 會 社 名	現 生 産 能 力 瓦 所 (立 方 米) (月)	備 考 者	所 在 地
シヤカクタ瓦所工場	N. V. Ned. Ind. Gas Mij	1,000,000	東 東 東 東	シヤカクタ
ホコル瓦所工場	"	1,000,000	"	ホコル
パンドン瓦所工場	"	1,000,000	"	パンドン
チルボン瓦所工場	N. V. H. J. tot Exploit- atie van Lichtfabrieken in Ned. Indie	1,000,000	"	チルボン
スラバヤ瓦所工場	N. V. Ned. Ind. Gas Mij	1,000,000	"	スラバヤ
計		5,000,000		